

第 13 回微量元素の生物地球化学に関する国際会議  
13th International Conference on the Biogeochemistry of Trace Elements  
ICOBTE 2015 Fukuoka

概要

1. 会議の名称等
  - 1) 会議の名称  
第 13 回微量元素の生物地球化学に関する国際会議  
13th International Conference on the Biogeochemistry of Trace Elements  
略称 : ICOBTE 2015 Fukuoka
  - 2) 会議のテーマ  
「微量元素研究と管理の最前線」  
New Frontiers in Trace Elements Research and Management
  - 3) ホームページ <http://www.icobte2015.org/index.html>
2. 開催期間 : 2015 年 7 月 12 日 (日) ~ 7 月 16 日 (木)
3. 開催場所 : 福岡国際会議場 (福岡県福岡市博多区石城町 2-1)
4. 主催 : ICOBTE 2015 Fukuoka 組織委員会  
組織委員長 金澤 晋二郎 (九州大学大学院農学研究院特別任用教員・元九州大学教授)
5. 共催・後援等 :
  - 1) 共催 : 一般社団法人 日本土壌肥料学会
  - 2) 協力 : 独立行政法人国際観光振興機構
6. 日本開催の経緯  
当国際会議 (ICOBTE) は、微量元素の生物地球化学的アプローチを中心に、微量元素の環境分布と移動、生物利用性、生物濃縮と毒性、作物・食物連鎖特性、危機管理と修復、並びに利用規制等の研究に関かかわる世界の研究者が一堂に会して意見交換を行う国際的かつ学際的集会として 1990 年に発足し、以来 2 年毎に開催されてきました (表 1)。

表1 ICOBTE の開催経緯

開催年		開催国	開催都市	参加者数
第1回	1990年	アメリカ	オーランド	350
第2回	1993年	台湾	台北	400
第3回	1995年	フランス	パリ	350
第4回	1997年	イギリス	バークレイ	
第5回	1999年	オーストリア	ウィーン	500
第6回	2001年	カナダ	ゲルフ	
第7回	2003年	スウェーデン	ウプサラ	600
第8回	2005年	オーストラリア	アデレード	600

第9回	2007年	中国	北京	
第10回	2009年	メキシコ	チワワ	230
第11回	2011年	イタリア	フィレンツェ	1000
第12回	2013年	アメリカ	アセンズ	473
第13回*	2015年	日本	福岡	500

\* 予定および見込み数

## 7. 開催計画の概要

### 1) 会議日程

7月12日(日)	午後	参加登録
	夕方	歓迎晚餐会
7月13日(月)	午前	開会式及び特別講演
	午後	シンポジウム、ポスターセッション、企業展示
7月14日(火)	午前	招待講演、シンポジウム、ポスターセッション、企業展示
	午後	シンポジウム、ポスターセッション、企業展示
7月15日(水)	午前	招待講演、シンポジウム、ポスターセッション、企業展示
	午後	シンポジウム、ポスターセッション、企業展示
	夕方	懇親会
7月16日(木)	午前	シンポジウム、ポスターセッション、閉会式
	午後	フィールドツアー
		1泊コース：水俣市・阿蘇山
		2泊コース：福島原発
7月17日(金)	終日	フィールドツアー

### 2) 主要トピックス

- ① 微量元素の生物地球化学と環境持続性
- ② 環境中の微量元素の存在量と動態
- ③ 微量元素汚染と環境および人体への影響
- ④ 環境毒性学とリスク・アセスメントの進歩
- ⑤ 微量元素汚染の対策および管理
- ⑥ 微量元素による汚染地域の最新浄化技術
- ⑦ 環境中の微量元素の動態解析のための最新技術
- ⑧ 重金属および放射性元素による汚染
- ⑨ 微量元素と汚染物質の越境移動

### 3) 参加予定者

国内	300名
海外	200名
合計	500名

### 4) 参加予定国 49ヶ国・地域

日本、ドイツ、イギリス、フランス、オランダ、イタリア、オーストリア、ロシア、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ベラルーシ、ベルギー、ポルトガル、ブルガリア、クロアチア、チェコ、フィンランド、ハンガリー、セルビア、リトアニア、ウクライナ、アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル、アルゼンチン、ペルー、ボリビア、チリ、中国、オーストラリア、台湾、インド、韓国、タイランド、ニュージーランド、マレーシア、ベトナム、フィリピン、バングラディッシュ、パキスタ

ン、サウジアラビア、イラン、エジプト、南アフリカ、ナイジェリア、チュニジア、コンゴ

5) 会議使用言語：英語

8. 組織委員会

委員長	金澤 晋二郎	九州大学大学院農学研究院特別任用教員
副委員長	藤原 徹	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
副委員長	石野 良純	九州大学大学院農学研究院教授
事務局長	染谷 孝	佐賀大学農学部教授
プログラム委員長	南條 正巳	東北大学大学院農学研究科教授

顧問

茅野 充男	東京大学名誉教授
但野 利秋	北海道大学名誉教授
斎藤 寛	長崎大学元学長・名誉教授
丸本 卓哉	京都大学監事
土田 信夫	東京医科歯科大学名誉教授

委員

波多野 隆介	北海道大学大学院農学研究科教授
筒木 潔	帯広畜産大学地域環境学研究部門教授
服部 浩之	秋田県立大学生物資源学部教授
信濃 卓郎	(独) 農研機構 東北農業研究センター農業放射線研究センター長
山崎 慎一	東北大学大学院環境科学研究科特任教授
南条 正巳	東北大学大学院農学研究科教授
斎藤 雅典	東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター 教授
木村 和彦	宮城大学食産業学部 教授
塚田 祥文	(公財) 環境科学技術研究所 環境影響研究部主任研究員 兼 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター客員特命教授
野中 昌法	新潟大学農学部教授
原田 直樹	新潟大学農学部准教授
青島 恵子	医療法人社団継和会萩野病院病院長
関本 均	宇都宮大学大学院農学研究科教授
妹尾 啓史	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
犬伏 和之	千葉大学大学院園芸学研究科教授
樋口 恭子	東京農業大学生物応用化学科教授
橋本 知義	(独) 農研機構中央農業総合研究センター 土壌肥料研究領域プロジェクトリーダー
荒尾 知人	(独) 農業環境技術研究所土壌環境研究領域長
高木 和広	(独) 農業環境技術研究所化学環境部上席研究員 兼 東京農業大学教授
高井 研	(独) 海洋研究開発機構深海・地殻内生物圏研究プログラムディレクター
山田 健	サントリーホールディングス(株)エコ戦略部チーフスペシャリスト、 兼 サントリーグローバルイノベーションセンター(株) 水科学研究所主席研究員 兼 九州大学大学院工学研究院客員教授
藤江 幸一	横浜国立大学大学院環境情報研究院教授
佐藤 武郎	Doppstadt West USA 取締役社長

浅川 晋	名古屋大学大学院生命農学研究科教授
小山 博之	岐阜大学 応用生物科学部教授
水野 隆文	三重大学大学院生物資源学研究科准教授
跡見 晴幸	京都大学大学院工学研究科教授
矢内 純太	京都府立大学生命環境科学研究科教授
渡辺和彦	兵庫県立農業大学校、東京農業大学客員教授
和崎 淳	広島大学大学院 生物圏科学研究科准教授
岩崎 貢三	高知大学農学部教授
横山 和平	山口大学農学部教授
島谷 幸宏	九州大学工学研究院教授
笹木圭子	九州大学工学研究院教授
酒井 謙二	九州大学農学研究院教授
凌 祥之	九州大学農学研究院教授
山川 武夫	九州大学農学研究院准教授
石野 園子	九州大学農学研究院特任助教
田中 綾子	福岡大学大学院工学研究科教授
西山 雅也	長崎大学水産・環境科学総合研究科教授
佐伯 雄一	宮崎大学農学部教授
荒川 祐介	(独)農業技術研究機構九州沖縄農業研究センター 環境資源研究部 主任研究員

以上